

## インタビュー取材がはじまりました2



こんにちは！コレクティブふくおか+事務局です。各チームが関心を持っている社会課題の解決に向けて取り組んでいる実践者にメンターになっていただき、メンターが活動している現場へ伺ってきました。



「身近な文化の発信」チームは、福岡のまちを丸ごと大学のキャンパスに見立て、誰もが生徒になれて、誰もが先生になれる。人と人が学び合いながらコミュニケーションの輪を広げている NPO 法人福岡テンジン大学の学長 岩永 真一さんを訪問しました。

リンク先：

<https://tenjin-univ.net/>



「中高生の不登校（精神面）を支える」チームは、さまざまな事情で学校に行かない選択をした中高生を対象に、居場所を提供し、いろいろな体験活動を通して、社会適応力を育み、人間の生きる喜びを体験できる温かいフリースクールを運営している認定NPO法人箱崎自由学舎 ESPERANZA の副代表 上村 一隆さんを訪問しました。

リンク先：

<http://www.esperanzahp.jp/index.html>



「仕事も子育ても大切にできる社会づくり」チームは、「よい父親」ではなく「笑っている父親」を増やすことで、働き方の見直し・企業の意識改革・社会不安の解消・次世代の育成など、10年後・20年後の日本社会に大きな変革をもたらすということを信じて活動しているNPO法人ファザーリング・ジャパン九州の共同代表 森島 孝さんを訪問しました。

実践プログラム③④に登壇していただいた「ナビラズ」編集長の砂畑 龍太郎さんのライティング講座で学んだりサーチや事前準備のおかげで、参加者さんが考えた質問にメンターさんの笑みが溢れることもあり、話題が広がるばかり。こういったお互いを知る時間はあっという間に過ぎていき、とても楽しい時間の中、取材は終わりました。

各チームの取材記事は、12月後半から「コレクティブふくおか+」のnoteにて順次公開されます。取材をお受けてくださった岩永 真一さん、上村 一隆さん、森島 孝さん、ありがとうございました！